

テーブルサッカーで熱戦

サッカーJ1京都サンガF.C.の選手が、亀岡市内の高齢者施設と郵便局を相次いで訪れた。一緒にゲームを楽しんだりサインに応じたりして、市民と触れ合った。
(南真臣)

サンガの
まちから

選手と市民が触れ合い



高齢者とテーブルサッカーを楽しむ原選手(左奥)とファン
ティーン選手(右)——亀岡市曹我部町・亀岡清泉荘

亀岡 高齢者施設と郵便局を訪問

高齢者グループホーム兼
居宅介護施設「亀岡清泉荘」
(曹我部町)には、原大智
選手(25)とファンティ
ン選手(26)が来訪した。
二燃選手(26)が来訪した。
職員が一人が熱烈的なサポ
ーターで、サンガにオファ
ー。11月26日に実現した。
利用者18人と、テーブル
の上で手でボールをはじい
てゴールを狙う「テーブル
サッカー」に挑んだ。
良いプレーが出るとファ
ンティン選手は「ナイス
です」と声をかけ、原選手
のスーパーゴールが決まる
と歓声が上がっていた。
大垣選手さん(87)は「ボ
ールが相手の陣地へ行く
と、気持ちが燃えた。選手
はハンサムで脚が長いね」
と喜んでいました。